

心の国境をなくそう！ Free your heart of borders!

Saga
Prefecture
International
Relations
Association



佐賀県国際交流協会年報

2020年度事業



公益財団法人 佐賀県国際交流協会

CONTENTS

- 02 協会概要
- 03 役員名簿
- 04 事業年表
- 05 事業実績

A コミュニケーション支援

- 05 国際交流・協力情報誌発行（外国人向け）
- 05 情報収集・提供
- 05 日本語教室支援
- 06 日本語教師養成講座助成
- 06 外国人による日本語スピーチコンテスト
- 06 「やさしい日本語」啓発セミナー

07 B 生活支援

- 07 在住外国人生活支援
 - 生活相談、専門家相談
 - 健康相談
 - 医療通訳
- 08 子ども日本語学習サポーター等派遣
- 09 多文化防災セミナー



10 C 多文化共生の地域づくり

- 10 国際交流・協力情報誌発行（日本人向け）
- 10 地球発見隊出前講座
- 11 ボランティア啓発・推進
- 12 多文化共生等助成事業
- 13 さが国際フェスタ
- 14 多文化共生情報発信事業

14 その他の協会事業

- 14 創立30周年記念事業
- 14 インターンシップの受入
- 15 さが多文化共生センター



16 賛助会員

- 16 賛助会員募集

公益財団法人 佐賀県国際交流協会の概要



Saga
Prefecture
International
Relations
Association

SPIRAのシンボルマーク
「手をつなぎ、楽しくコミュニケーションする人と人。緑は佐賀平野、赤はお互いの熱意、青は世界に広がる海のイメージです。」

公益財団法人佐賀県国際交流協会は、世界に開かれた佐賀づくりをめざして、県、市町村、民間企業、県民の方々の協力により、県民総参加の国際交流を推進するための中核組織として1990年（平成2年）2月7日に設立され、2013年（平成25年）4月1日に公益財団法人となりました。

そして今年度、設立から30周年の節目を迎えることができました。これもひとえに、長きに渡り当協会の事業にご支援・ご協力いただいた皆様のおかげです。心より御礼申し上げます。

佐賀県には、2021年（令和3年）1月1日時点で7,031人の外国人が生活しており、2016年（平成28年）には全国1位の増加率を記録するなど、ここ数年で大きく増加しています。

このような中で、国籍や民族などの異なる人々がお互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員として共に生きていく、いわゆる「多文化共生」の地域づくりが求められています。

また近年、全国的に自然災害が多発する中、地域の自助力、地域住民の連携が見直されています。佐賀県が国籍を問わず万人にとって安全で住みよい場所となるよう、当協会も多文化共生の地域づくりに全力をあげてまいります。様々なセミナーやイベント等を通し、在住外国人と県民が同じ地域構成員として、協働・協力体制を築いていけるよう、取り組んでいきたいと思っています。

これからも民間団体等と連携・協働し、日本語教室や医療通訳サポーターの派遣など、多文化共生事業を一層進めていきたいと考えていますので、皆様の温かいご協力・ご支援をお願いいたします。

佐賀県内外国人住民の数（市町別）

※2021年1月1日現在佐賀県国際課調べ



役員名簿

(2021年3月末日)

評 議 員 [12名]

役職名	氏 名	団 体 名 ・ 職 名
評 議 員	寺本 憲功	国立大学法人佐賀大学 国際交流推進センター長
評 議 員	峰 英太郎	佐賀県商工会連合会 会長
評 議 員	江島 秋人	佐賀県中小企業団体中央会 専務理事
評 議 員	古賀 孝博	佐賀県農業協同組合中央会 専務理事
評 議 員	中島 博文	一般社団法人佐賀県建設業協会 専務理事
評 議 員	井手 雅彦	一般社団法人佐賀県労働者福祉協議会 理事長
評 議 員	高島 忠平	公益財団法人佐賀県芸術文化協会 理事長
評 議 員	山口 七重	佐賀県地域婦人連絡協議会 会長
評 議 員	白濱百合子	佐賀生活文化交流会 代表
評 議 員	西岡 豊	佐賀県高等学校PTA連合会 会長
評 議 員	前島 梅子	日本語ネットワーク佐賀 代表
評 議 員	井崎 和也	佐賀県地域交流部国際課 課長

理 事 [13名]

役職名	氏 名	団 体 名 ・ 職 名
理 事 長	黒岩 春地	佐賀県国際交流協会 事務局長兼務
副理事長	南里 隆	佐賀県地域交流部 部長
副理事長	横尾 俊彦	佐賀県市長会 理事
副理事長	伊東 健吾	佐賀県町村会 理事
副理事長	古園 裕久	佐賀県商工会議所連合会 専務理事
理 事	青木 勝彦	佐賀県教育庁 副教育長
理 事	川崎 和正	佐賀玄海漁業協同組合 組合長
理 事	江打 正敏	佐賀ユネスコ協会 会長
理 事	中尾清一郎	株式会社 佐賀新聞社 社長
理 事	泉 俊彦	株式会社 サガテレビ 会長
理 事	中島 章夫	一般社団法人佐賀県観光連盟 専務理事
理 事	吉田 健	JETRO 佐賀事務所 所長
理 事	大野 博之	特定非営利活動法人地球市民の会 副理事長

監 事 [2名]

役職名	氏 名	団 体 名 ・ 職 名
監 事	江副 元喜	佐賀県市長会 事務局長
監 事	宮崎 珠樹	佐賀県商工会連合会 専務理事

事業年表

2020 6.23～3.2 ランチタイム English Seminars (全7回)

6.9 (公財)佐賀県国際交流協会2020年度 第1回理事会

6.26 (公財)佐賀県国際交流協会2020年度 第1回評議員会

7.28～8.6 日本語ボランティア研修会 (全2回)

10.1～10.31 2020さが国際フェスタ月間

10.4 さが国際フェスタメインイベント in 神埼

10.11 第5回 外国人による日本語スピーチコンテスト

10.24 ハロウィンであそまなぶ



11.7 多文化防災セミナー【体験型】(佐賀大学)

11.14 (公財)佐賀県国際交流協会創立30周年記念式典

12.5 在住外国人のための無料健康相談会

12.6 多文化防災セミナー(小城市共催)

2021 1.16～1.30 医療通訳サポータースキルアップ講座(全3回)

2.1～2.28 「やさしい日本語」普及・啓発月間パネル展



2.6～3.11 子ども日本語学習サポーター養成講座(全5回)

3.24 多文化共生セミナー「イスラムの文化を知ろう」第1回実施(全3回)

3.25 (公財)佐賀県国際交流協会2020年度 第2回理事会

A コミュニケーション支援

国際交流・協力情報誌発行（外国人向け）



佐賀での生活に役立つ情報や、県・当協会及び県内の民間国際交流団体等のイベントの広報を記載し、県内の各市町に送付、設置協力いただき、情報の提供を行いました。

全カラー2ページ2,500部 年2回発行

配布先：当協会賛助会員、各市町、公民館、教育機関、公共施設、国際交流団体、教会、エスニック料理店等



情報収集・提供

インターネット・メールやホームページ等で情報提供を行いました。イベント情報などの更新を随時行い、常に新しい情報を提供できるよう整え、必要に応じて佐賀県発信の情報を多言語で配信しました。

また、Facebookを活用し、さまざまな多文化共生に関する情報や外国人住民に有益な情報を素早く届けることができました。



日本語教室支援



外国人住民のコミュニケーション支援、多文化共生の地域づくり、生活者支援を目的として、地域で活動している日本語指導のボランティアグループに対して会場費や教材費等の活動費の補助や広報協力等を行い、その運営を支援しました。

Webはこちら



県内の日本語教室

市町	グループ名	市町	グループ名
佐賀市	にほんごすいもく 水ようび	唐津市	唐津日本語教室
	にほんごすいもく 木ようび		にほんご晴
	どようび日本語 in SAGA	伊万里市	日本語教室いまり
	日本語ネットワークSAGA	武雄市	たけお日本語教室
	こんにちワークSaga	鹿島市	かしま日本語教室
	国際コミュニケーションネットワークかけはし	白石町	しろいし Wa!Wa!Wa!
	外国人のための日本語サークルラポール	嬉野市	カフェこくさいじん
基山町	きやまぐらしのにほんごひろば「あみいご」	鳥栖市	とすにほんごひろば～とりんす～
小城市	おぎ日本語教室	有田町	日本語教室 in Arita
多久市	多久日本語教室		

〔2020年度補助金交付実績 10団体〕

日本語教師養成講座助成



外国人住民の受入基盤整備の一環として、日本語教師養成講座受講費用の一部を助成しています。今年度は5名の方に助成金を交付しました。

また、当助成金受給者も含め広く県民を対象に日本語ボランティア研修会を実施しました。

※本事業は2021年3月31日をもちまして終了となりました。

日本語ボランティア研修会



日 時	①2020年7月28日 9:00~12:00 ②2020年8月6日 14:00~17:00
会 場	オンライン (zoom)
講 師	①SPIRA職員 ②文化庁国語課 地域日本語教育推進室専門職 北村 祐人氏
参加者数	①22名、②30名



第5回 外国人による日本語スピーチコンテスト



佐賀市、佐賀市国際交流協会との共催により開催。青少年部門4名、成人部門14名、計18名の日本語学習者が日頃の成果を発表する貴重な機会であると同時に、佐賀県民と外国人住民の相互理解・交流が促進され、双方に新たな視点を与える機会となりました。



「やさしい日本語」啓発セミナー



外国人とのコミュニケーションに有効なツールの一つ、やさしい日本語。協会ではその「やさしい日本語」の普及・啓発に努めるために、SPIRA職員による「出前講座形式」で開催していましたが、コロナ禍で対面での講座の実施が難しい時期でも、できるだけ多くの人に「やさしい日本語」の普及を図るために、各地でパネル展を開催しました。

また、各市町にも展示会の声掛けをし、小城市、佐賀市では、役所のホールでの展示、他にも市内の公共スペースなどで展示をし、訪れた方に「やさしい日本語」の有効性や、使い方等について知ってもらうことができました。

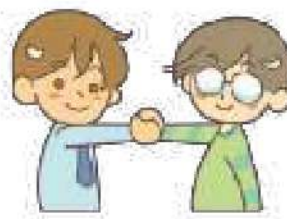
【パネル展示】

- ・ 2月1日～2月28日 佐賀商エビル1F
- ・ 2月17日～2月28日 小城市役所 1フロビー
- ・ 3月11日～4月11日 佐賀商エビル7F 市民活動プラザ
- ・ 3月12日～3月24日 佐賀市役所 1フロビー



B 生活支援

在住外国人生活支援



生活相談、専門家相談

生活相談・専門家相談については「さが多文化共生センター」p.15をご覧ください。

健康相談

済生会唐津病院の協力を得て、健康面や医療制度・手続きに関する外国人住民の相談会を開催しました。例年、年に3回ほど実施しておりますが、2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1回のみ実施しました。

日 時 12月5日(日)10:00~12:00

相談者数 2名

開催地 佐賀市

医療通訳

外国人住民の医療面に関する支援として、「医療通訳サポーター」を保健・医療機関等（4箇所）へ延べ34件（うち英語30件、中国語1件、フランス語3件）派遣しました。2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1回目の緊急事態宣言発令期間2020年4月16日~2020年5月15日※、および2020年8月18日~2021年3月31日の間、医療通訳サポーターの派遣依頼受付および派遣を中止しました。

また、医療機関に働きかけて、多言語通訳コールセンターの案内と一層の利用を促しました。

※4月16日以前に依頼があった当該期間中の派遣については、通訳サポーターの同意を得られた場合にのみ派遣。

医療通訳サポータースキルアップコース

日 時 2021年1月16日~1月30日（全3回）オンラインで実施

第1回 倫理・知識

・医療通訳としての心構え 全国医療通訳者協会NAMI 森田直美氏

・妊婦健診の流れ 佐賀県医療センター好生館 俵由里子氏

・佐賀市の幼児健診 佐賀市役所 塚原里美氏

講座の
内容
講師

第2回・第3回 実技演習

・英語 MICかながわ 松尾圭子氏、田中圭氏

・韓国語 MICかながわ 斉田麻衣子氏

・中国語 北京・ニーハオ中国語センター 蔣晶氏

参加者

第1回 19名、実技演習 第2回 英語8名、中国語3名、韓国語1名

第3回 英語7名、中国語2名



子ども日本語学習サポーター等派遣



県内の小中学校に通う外国につながる子どもたちを持つ児童生徒及びその保護者、学校関係者を対象に、子ども学習支援サポーターを派遣しました。学校からの依頼に応じて、当協会のボランティア登録者からサポーターを選定し、県内の小学校、中学校で日本語指導や通訳としてご活躍いただきました。



活動内容

- ①子ども日本語学習サポーター：児童生徒本人に対する日本語指導や学習のサポート
- ②子ども通訳・メンタルサポーター：児童生徒本人やその保護者と学校間での通訳・母語でのメンタルケア

2020年度 派遣実績

子ども日本語学習サポーター	32件（701時間）	小学校17校、中学校8校
子ども通訳・メンタルサポーター	14件（20.5時間）	小学校6校、中学校4校

子ども日本語学習サポーター養成講座

2021年2月6日～3月11日(全5回) オンラインで実施

第1回

- テーマ 多文化共生と外国につながる子どもたちの現状と課題
- 日時 2月6日(土) 9:00～12:00
- 講師 多文化共生リソースセンター東海 代表理事 土井 佳彦氏
久留米大学 日本語講師 デイヌーシャ ランブクピティヤ氏
- 参加者数 30名（オブザーバー含む）



第2回

- テーマ 佐賀県の子どもの支援の仕組みや指導前の準備
- 日時 2月17日(水) 10:00～12:00
- 講師 佐賀県教育振興課 吉原 正氏、SPIRA
佐賀県日本語学習支援“カスタネット” 早瀬 郁子氏
- 参加者数 23名

第3回

- テーマ 教科学習につながる日本語指導とは
- 日時 2月24日(水) 10:00～12:00
- 講師 東京学芸大学 教授 齋藤 ひろみ氏
- 参加者数 23名（オブザーバー含む）



第4回

- テーマ 日本語学習支援の方法～指導案の作り方から～
- 日時 3月3日(水) 10:00～12:00
- 講師 佐賀県日本語学習支援“カスタネット” 早瀬 郁子氏
- 参加者数 20名（オブザーバー含む）

第5回

- テーマ 実践例から学ぶ指導法
- 日時 3月11日(木) 10:00～12:00
- 講師 とよなかJSL 田中 薫氏
- 参加者数 24名（オブザーバー含む）